

平成27年度「学術シンポジウム」のご案内

日時：平成27年 11月11日(水) 18時30分～

場所：札幌医科大学記念ホール(札幌市中央区南1条西18丁目)

テーマ：服薬支援に必要な簡易懸濁法の知識
～基礎および臨床から考える～

座長 札幌病院薬剤師会学術研修委員会委員長
(北海道大学病院) 宮本剛典

シンポジウム&総合討論

1. 「札幌西円山病院での簡易懸濁法の取り組み」
札幌西円山病院 高倉 みなみ 先生
2. 「簡易懸濁法を薬学的視点で考える」
北海道医療大学薬学部 櫻田 渉 先生
3. 「簡易懸濁法による薬剤の投与と病棟薬剤師業務」
大洗海岸病院 新井 克明 先生

簡易懸濁法は、錠剤粉砕や脱カプセルをせずに、温湯で崩壊・懸濁し経管投与する手法で、嚥下障害のある患者や経管栄養チューブが施行されている患者の薬剤投与方法として考案されました。多くの医療機関で導入されている一方で、薬学的エビデンスの不足が懸念されています。そこで今回は、簡易懸濁法について現状を把握し、薬学的視点で捉え、医療従事者への適切な情報提供を行うために必要な知識を整理したいと思います。ご参集をお願い致します。

※日病薬病院薬学認定薬剤師制度研修番号【V-1】

1単位対象(申請中・研修シール配布予定)です。

※日本病院薬剤師会生涯認定制度(2)0.75単位の認定対象です。

※日本薬剤師研修センター認定シールは配布しませんのでご了承ください。

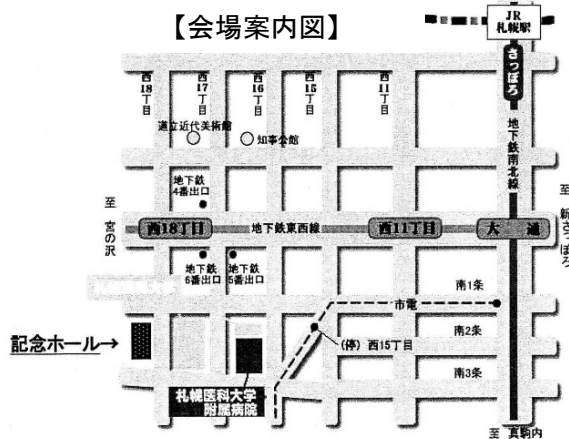
※会場に駐車場はございません。近隣の有料駐車場または公共交通機関のご利用をお願い致します。

【問い合わせ先】

札幌病院薬剤師会学術研修委員会 中村勝之

札幌医科大学附属病院 薬剤部

TEL: 011-611-2111 E-mail: knakamu@sapmed.ac.jp



(東西線 西18丁目駅 5番・6番出口、徒歩5分)